

2.3 令和7年度 白浜町立富田中学校スクールプラン

【学校教育目標】『よりよい未来を創造するために自己実現と社会参画ができる生きる力の育成』

【教育目標達成のためのスローガン】“充実して満足できる富中づくり” “生徒のモデルである教職員”

【学校経営方針】

『活気と思いやりを持ち、

未来に向けて前進する学校づくり』

- (1) 自己実現ができる学校づくり
- (2) 社会参画ができる学校づくり
- (3) 仲間と共に自他を大切にできる学校づくり

【保護者・地域の願い】

- 学力、学習意欲の向上
- 生徒の安全についての取組の徹底
- 不登校・いじめのない学校づくり

【前年度学校評価からみた課題】

- 学力の向上・定着を図る教員の指導力の向上
- 社会生活でのルールやマナーの向上
- 保護者・地域コミュニティにより開かれた学校の推進

【生徒の実態】

- 素直で明るく、快活であり、部活動や学校行事には意欲的に取り組み、社会に目を向け行動する力が芽生えている。
- 学力定着に向けてより積極的な授業参加と家庭学習の充実が課題である。

【年度末のゴール設定】

『職員も生徒も「成長」を確認できる』富田中学校を実現する

学習指導要領に基づき「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」を視野に入れた well-being (WB) を大切にする教育活動の推進

重点	【豊かな心の涵養】 道徳性を養う心の教育の充実	【確かな学力の向上】 自己実現の基盤としての学力の向上	【健やかな体の育成】 健康・安全教育の推進	【社会に開かれた教育課程】 社会に参画できる機会の充実
目標	生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した一人の人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養う。	知識及び技能を習得し、これらを活用する力を育み、探究する力や学びに向かう力、人間性等を高め、自己実現の基盤としての学力を向上させる。	健康で安全な生活と豊かなスポーツライフの大切さの理解を進め、生涯を通じて健康・安全で活力ある生活を送るための基盤を養う。	自立、共生、参画するといった活動を通して、自分たちの自信と誇りを高め、社会に貢献できる資質や能力を育てる。
取組	道徳教育重点目標達成に取り組む。また、豊かな体験活動を工夫し、人権意識の向上と学級経営の充実に取り組む。	授業力を教員の指導力と生徒の学習力ととらえ、それらを向上させるため、校内外の研修を充実させ、教員・生徒それぞれが取り組む。	体育の授業や体育的行事、部活動を通し生徒個々の体力の向上を目指すとともに、健康・安全教育、食育等を推進する。	社会に開かれた教育過程の一環として、教育活動全般で「社会参画できる力」を育てる。
指標	<ul style="list-style-type: none"> ○いじめ、不登校に関わる実践をさらに活性化させる。 ○自尊感情や自己肯定感が高まる実践を活性化させる。 ○ネットモラルの向上に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生きて働く学力をつけるための授業改善に取り組む。 ○目標を達成するために挑戦する高見をめざす取り組みを推進する。 ○将来や人生の目標に向かう長期的な意欲を持ように努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生命の尊重、自他を大切にする態度、健康保持、保健指導や食に関する指導等健康安全教育の充実を図る。 ○生徒の自主的・自発的に部活動運営する力を高める。 ○防災教育や避難訓練を通じて生命の危機管理に関わる力を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校運営協議会や社協、ボランティアさん等関係機関との連携を密にしていく。 ○主に総合的な学習の時間を通して社会貢献活動や豊かな体験活動に取り組む。 ○生徒自らが地域や社会の貢献活動を企画・運営する力を育てていく。